

# 東洋炭素株式会社

## 2025年12月期 決算説明資料

---

2026年2月24日

東洋炭素株式会社

# 2025年12月期 決算概要

---

# 1. 2025年12月期 業績

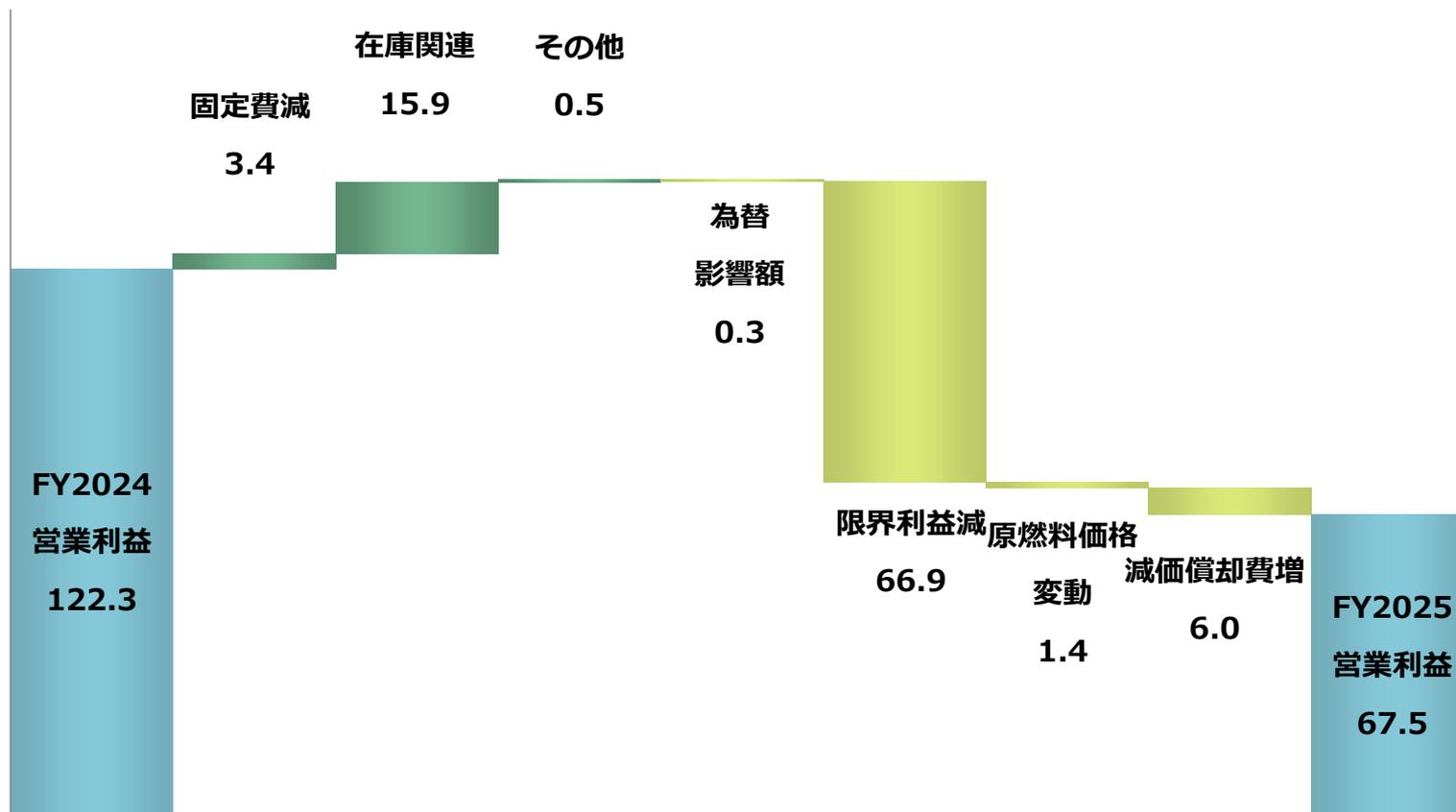
	FY2024	FY2025			
	(A)	(A)	(F)	前期比	予想比
(単位：百万円)					
売上高	53,093	46,189	48,000	▲ 6,903 / ▲ 13.0 %	▲ 1,810 / ▲ 3.8 %
営業利益	12,238	6,759	7,500	▲ 5,478 / ▲ 44.8 %	▲ 740 / ▲ 9.9 %
(売上高営業利益率)	23.1%	14.6%	15.6%		
経常利益	13,480	8,091	7,000	▲ 5,388 / ▲ 40.0 %	+ 1,091 / + 15.6 %
(売上高経常利益率)	25.4%	17.5%	14.6%		
親会社株主に 帰属する 当期純利益	9,960	5,464	5,000	▲ 4,495 / ▲ 45.1 %	+ 464 / + 9.3 %
1株当たり 当期純利益	474円95銭	260円58銭	238円41銭	中国連結子会社の小型カーボンブラシ事業において事業整理を実施したことにとともに、減損損失および特別退職金を特別損失に計上（計656百万円）	
ROE	11.2%	5.7%	5.3%		
為替レート	151.6円/\$ 163.9円/€ 21.0円/人民元	149.7円/\$ 169.0円/€ 20.8円/人民元	145円/\$ 154円/€ 19.5円/人民元		

## 2. 営業利益増減要因

(2024年12月期実績 vs 2025年12月期実績)

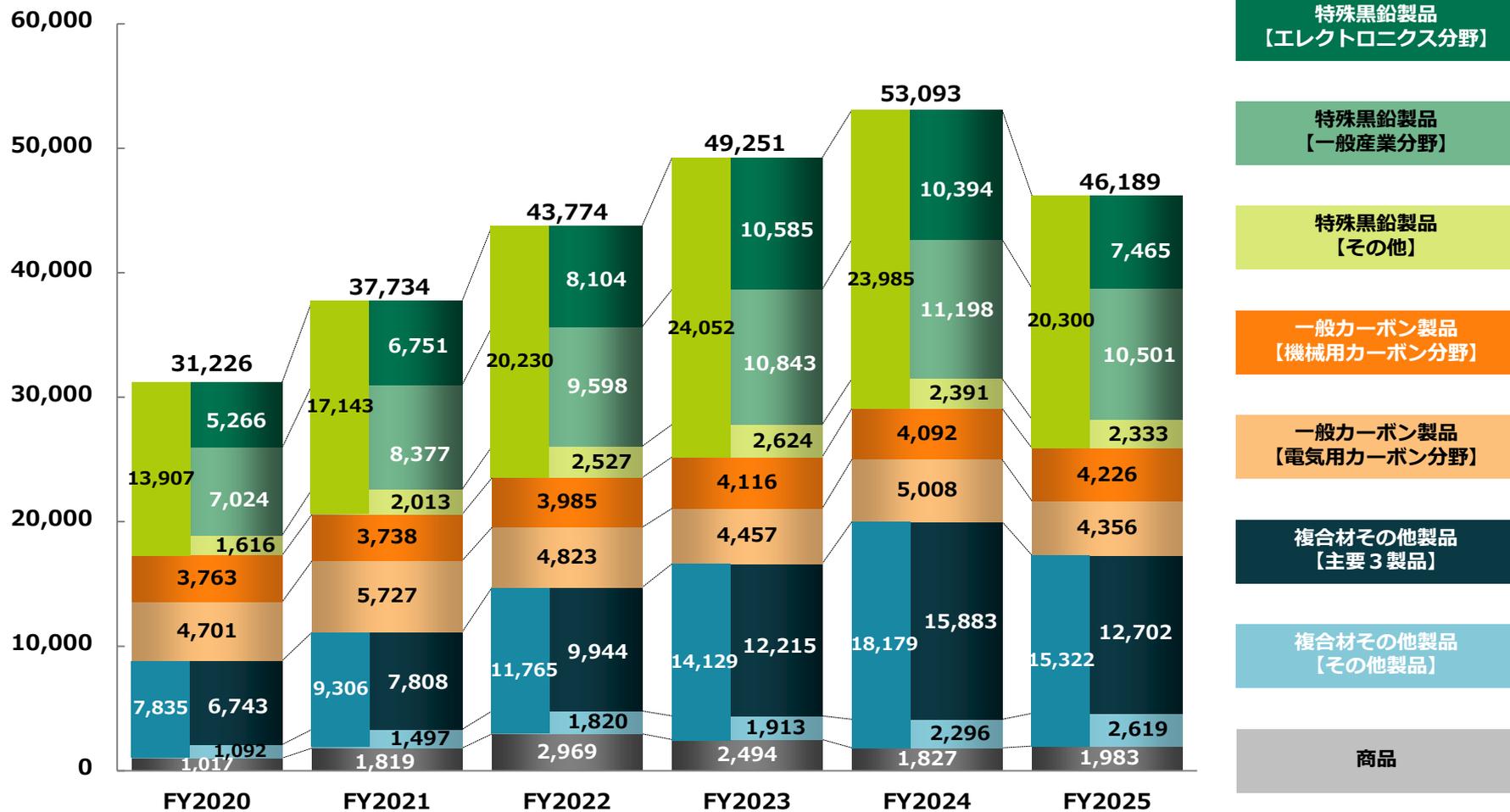
✓ 限界利益減（数量・製品構成）と減価償却費増により▲44.8%

(単位：億円)



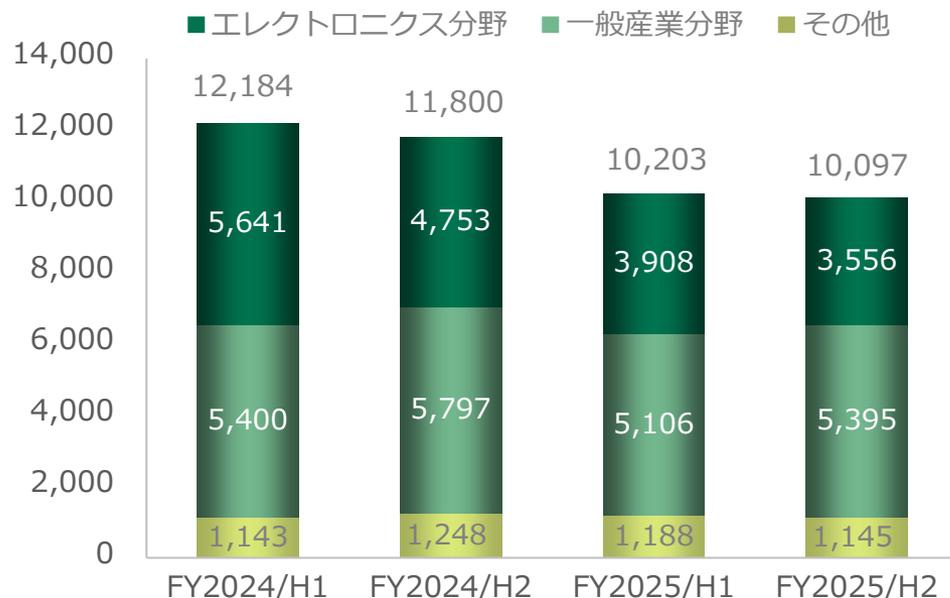
# 3. 製品・分野別売上高

(単位：百万円)



### 3. 製品・分野別売上高 特殊黒鉛製品

(単位：百万円)



#### 【エレクトロニクス分野】

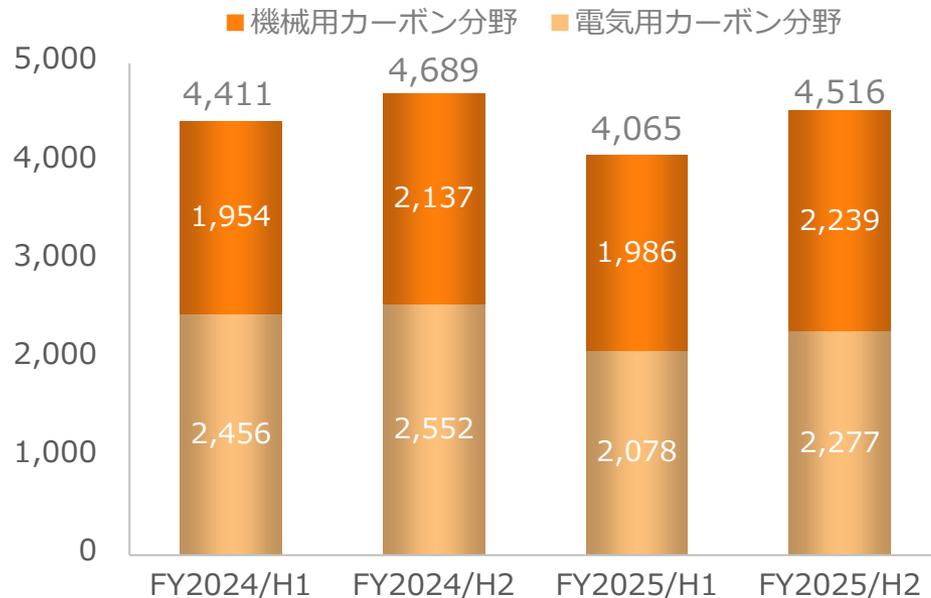
- ・単結晶シリコン製造用は、ウエハー在庫調整の影響で前期比大幅減。
- ・化合物半導体製造用は、EVの需要鈍化等を受けたSiC半導体の市場調整により大幅減。
- ・太陽電池製造用は、市場での生産調整継続も、戦略的な選別受注を行っており、影響は極めて軽微。

#### 【一般産業分野】

- ・自動車産業の稼働や企業の設備投資は底堅いものの、経済政策の不確実性にともなう停滞感もあり放電加工電極が減少。工業炉用等の冶金用は堅調も、分野全体としては前期比減。

### 3. 製品・分野別売上高 一般カーボン製品

(単位：百万円)



#### 【機械用カーボン分野】

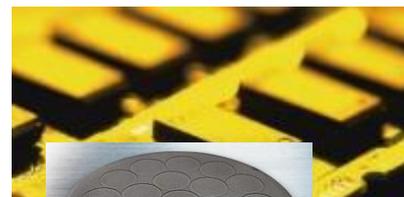
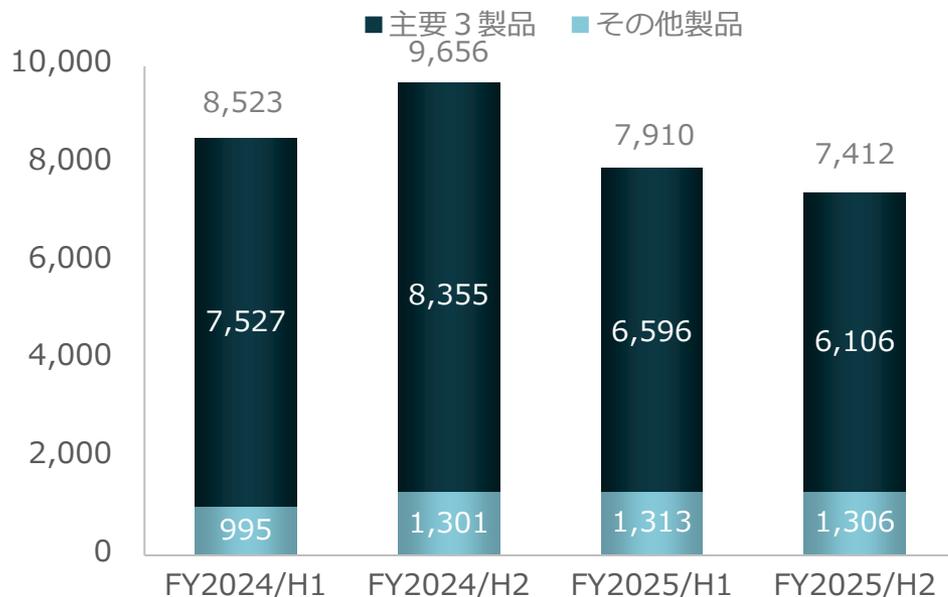
- ・軸受やパンタグラフ用すり板が堅調に推移し、前期比増。

#### 【電気用カーボン分野】

- ・家電・電動工具向けの小型モーター用等の減少により前期比減。
- ・産業用の大型モーター用は、拡販が着実に進展。
- ・ブラシレス化進展で小型ブラシ市場は縮小傾向にあり、FY2025Q4に中国連結子会社で人員整理を実施。事業規模縮小し、一定の収益性を確保。

### 3. 製品・分野別売上高 複合材その他製品

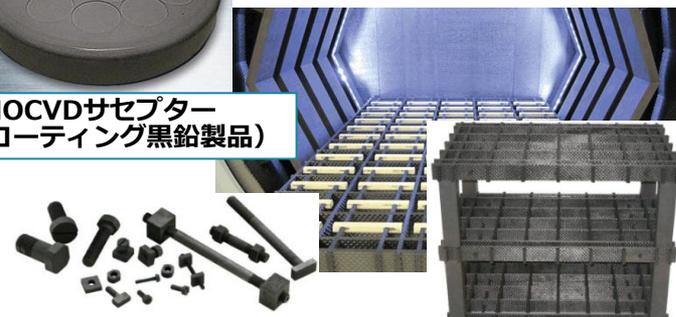
(単位：百万円)



MOCVDサセプター  
(SiCコーティング黒鉛製品)



黒鉛シート製品



ボルト・ナット  
(C/Cコンポジット製品)

三段トレイ  
(C/Cコンポジット製品)

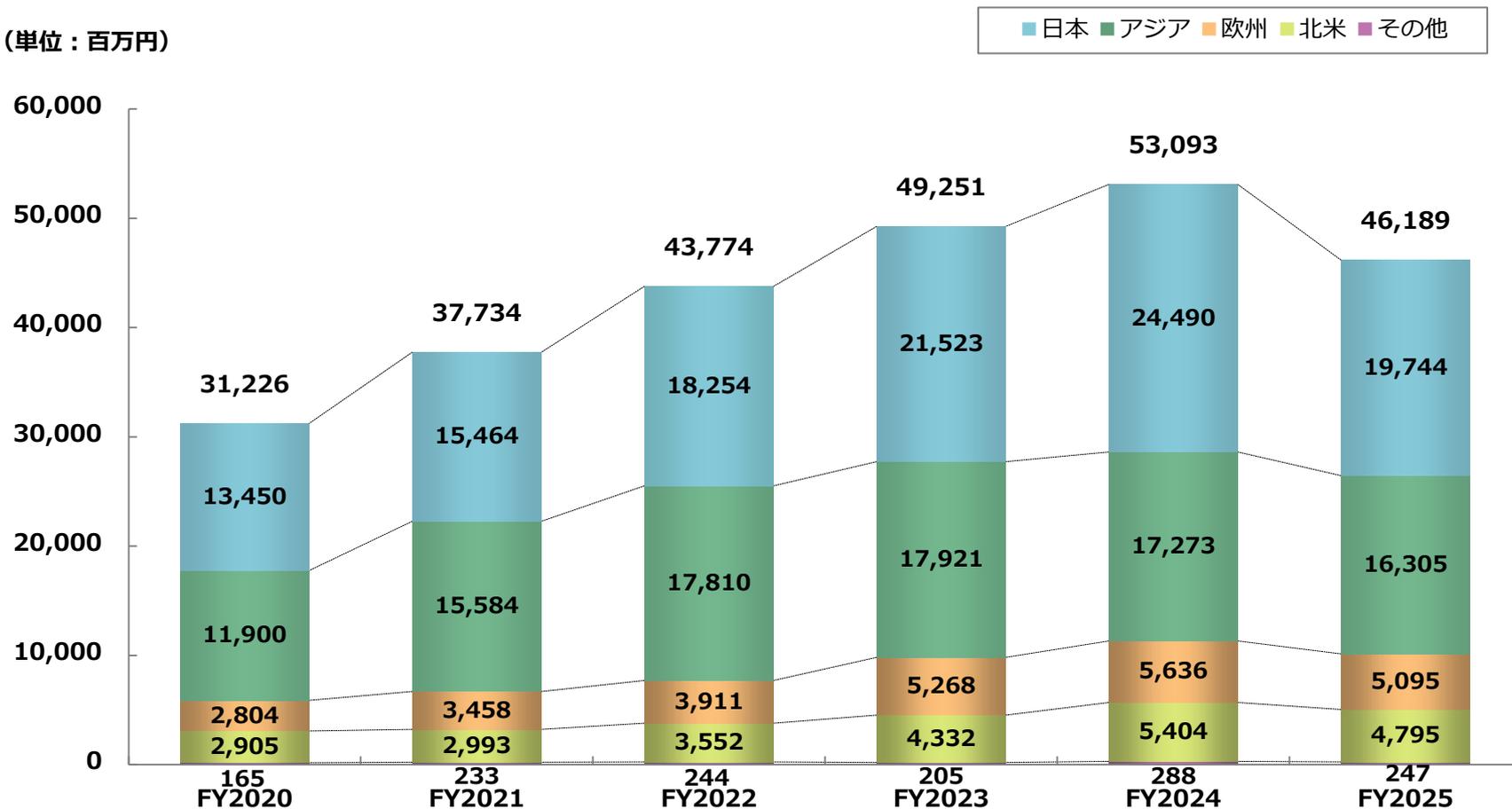
#### 【主要3製品】

- ・ SiCコーティング黒鉛製品は、シリコン半導体用途が生成AI用の最先端品向け等を中心に大幅に増加した一方、SiC半導体用途が大幅に減少し前期比減。
- ・ C/Cコンポジット製品は、半導体用が堅調も、工業炉用が減少し前期比減。
- ・ 黒鉛シート製品は、自動車用・半導体用・冶金用は堅調も、特殊用途の減少で前期比減。

## 4. 地域別売上高

✓半導体用の需要減少により日本は▲19.4%と大幅減

(単位：百万円)



## 5. 2025年12月期

### 連結貸借対照表および連結キャッシュ・フロー計算書

連結貸借対照表	(単位：百万円)	
	2024/12E	2025/12E
<b>資産合計</b>	<b>113,190</b>	<b>117,916</b>
受取手形及び売掛金	17,609	15,945
棚卸資産	26,817	30,195
有形固定資産	42,863	48,101
<b>負債・純資産合計</b>	<b>113,190</b>	<b>117,916</b>
有利子負債	-	5,676
資本金	7,947	7,947
純資産	94,205	97,551
<b>自己資本比率</b>	<b>83.2%</b>	<b>82.7%</b>

連結キャッシュ・フロー 計算書	(単位：百万円)	
	FY2024	FY2025
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>13,601</b>	<b>14,652</b>
現金及び現金同等物の増減額	1,051	▲ 2,582
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>14,652</b>	<b>12,069</b>
営業活動によるCF	9,489	6,065
投資活動によるCF	▲ 6,312	▲ 11,314
財務活動によるCF	▲ 2,563	2,398

# 2026年12月期業績予想

---

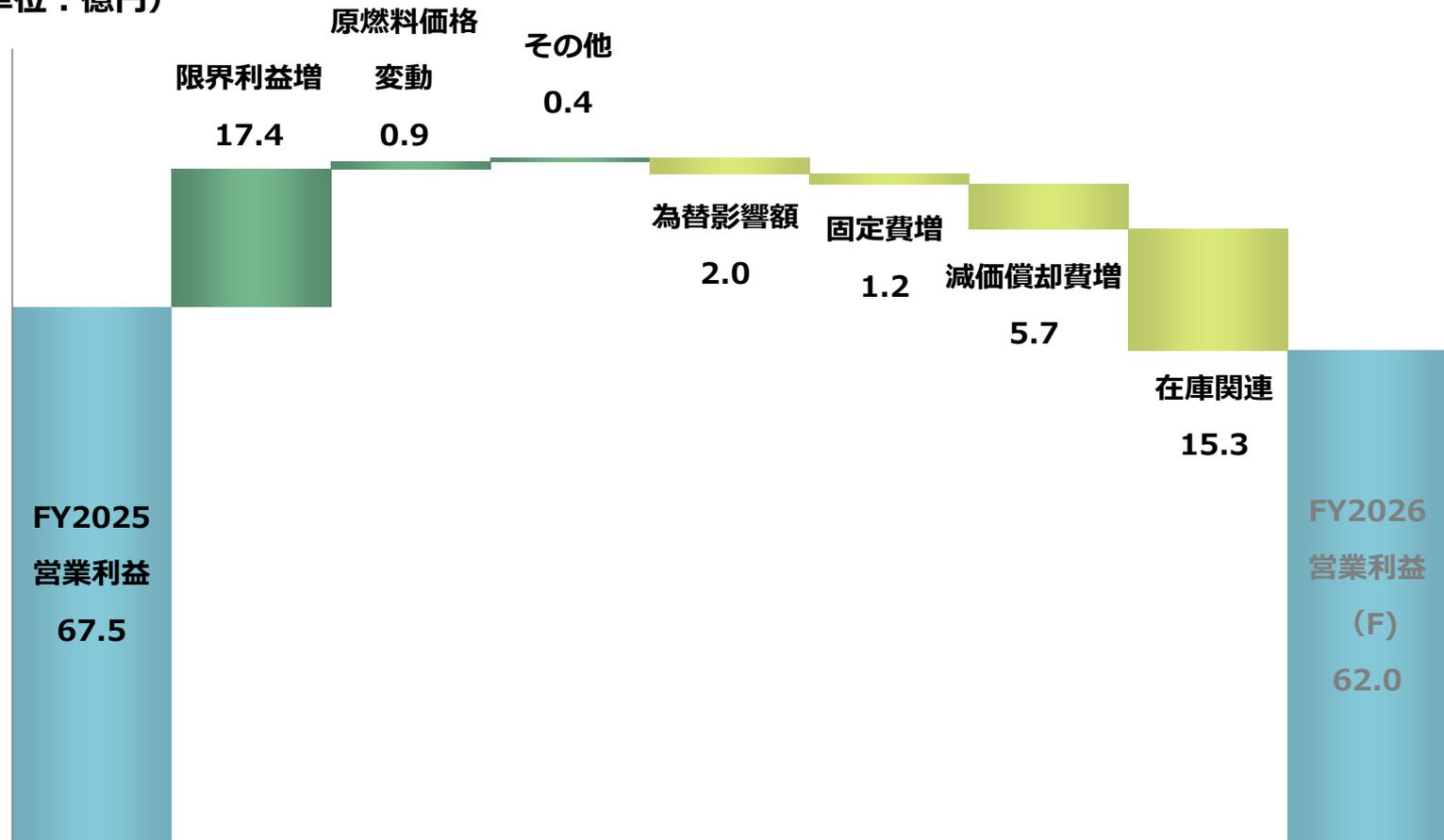
# 1. 2026年12月期業績予想

	FY2025			FY2026(F)			
	(単位：百万円)	内訳			内訳		前期比
売上高	46,189	H1 22,980	H2 23,208	49,000	H1 22,500	H2 26,500	+ 2,810 / + 6.1 %
営業利益	6,759	H1 3,840	H2 2,918	6,200	H1 2,600	H2 3,600	▲ 559 / ▲ 8.3 %
(売上高営業利益率)	14.6%			12.7%			
経常利益	8,091	H1 3,789	H2 4,301	6,000	H1 2,500	H2 3,500	▲ 2,091 / ▲ 25.8 %
(売上高経常利益率)	17.5%			12.2%			
親会社株主に 帰属する 当期純利益	5,464	H1 2,681	H2 2,783	5,000	H1 2,300	H2 2,700	▲ 464 / ▲ 8.5 %
1株当たり 当期純利益	260円58銭	H1 127円85銭	H2 132円73銭	238円41銭	H1 109円67銭	H2 128円74銭	
ROE	5.7%			5.1%			
為替レート	149.7円/\$ 169.0円/€ 20.8円/人民元			145円/\$ 176円/€ 20円/人民元			

## 2. 営業利益増減要因 (2025年12月期 vs 2026年12月期)

✓ 売上増加にともない限界利益増も、減価償却費増と在庫影響により▲8.3%

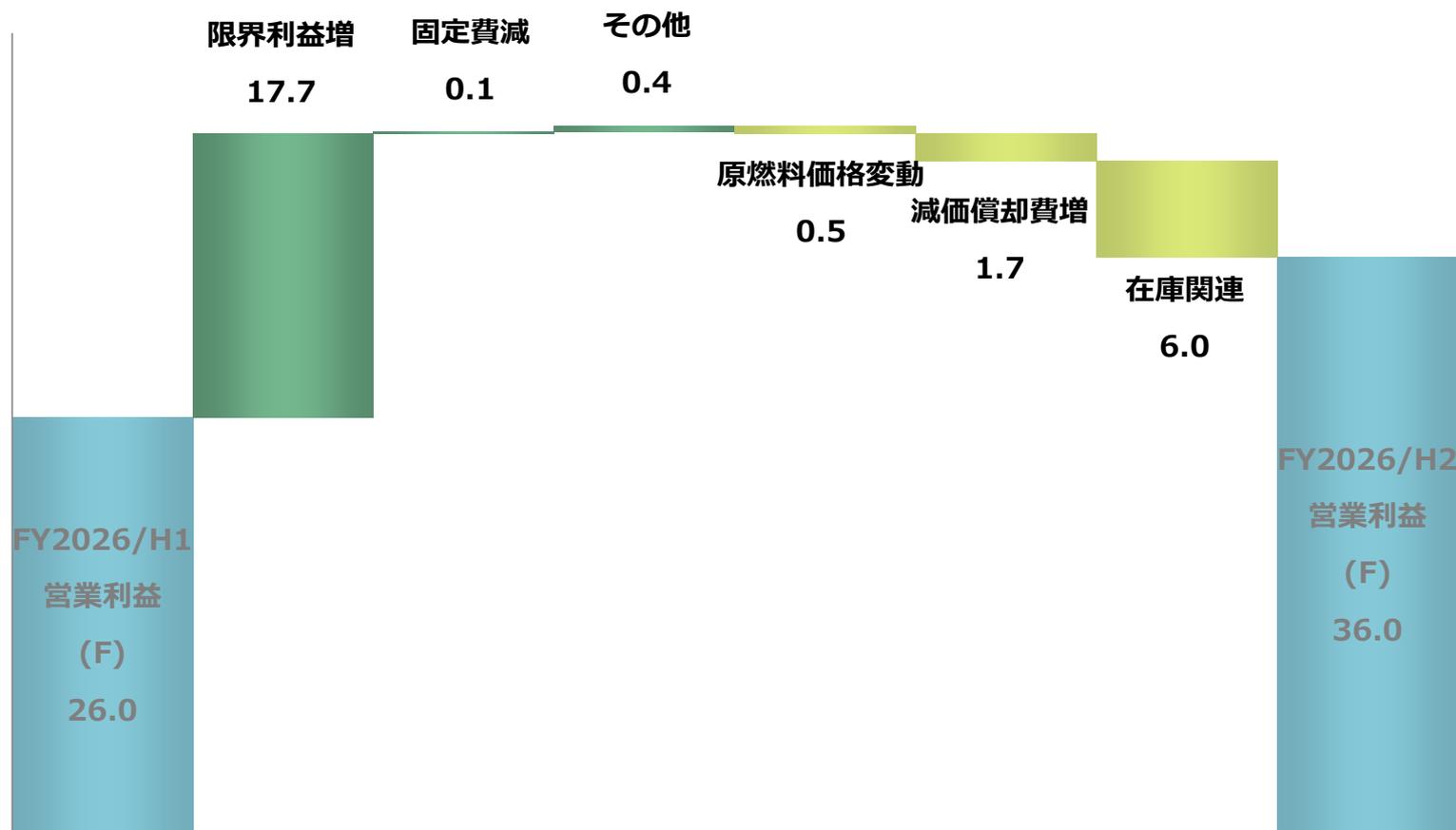
(単位：億円)



## 2. 営業利益増減要因 (2026年12月期上期 vs 下期)

✓ 売上増加による限界利益増により+38.5%

(単位：億円)



### 3. 製品・分野別売上高

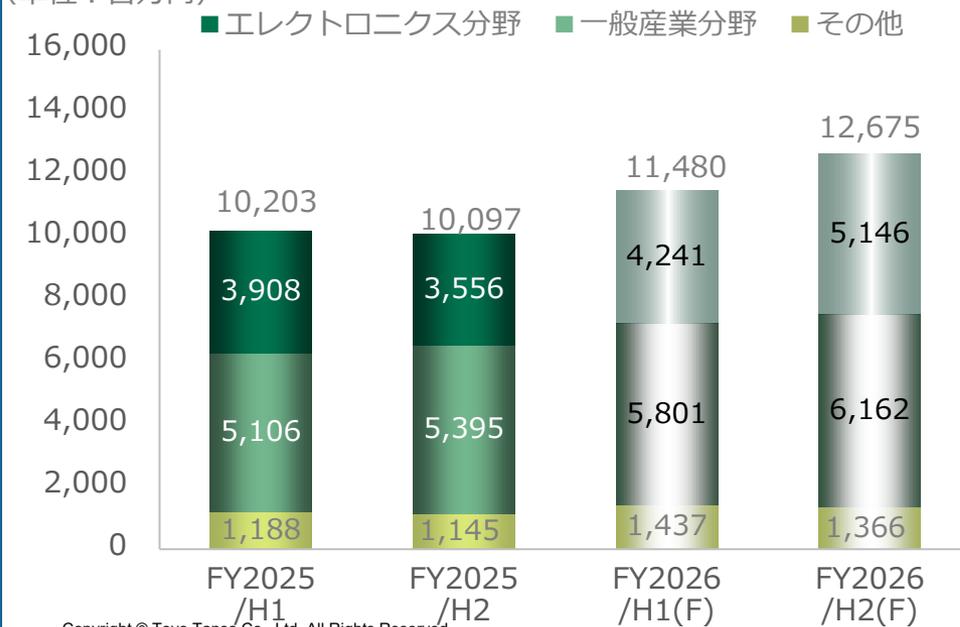
製品・分野別 (単位：百万円)	FY2025			FY2026(F)					
	H1	H2	通期	H1	増減	H2	増減	通期	増減
<b>特殊黒鉛製品</b>	10,203	10,097	<b>20,300</b>	11,480	+12.5%	12,675	+25.5%	<b>24,156</b>	+19.0%
<b>エレクトロニクス分野</b>	3,908	3,556	<b>7,465</b>	4,241	+8.5%	5,146	+44.7%	<b>9,388</b>	+25.8%
<b>一般産業分野</b>	5,106	5,395	<b>10,501</b>	5,801	+13.6%	6,162	+14.2%	<b>11,964</b>	+13.9%
<b>その他</b>	1,188	1,145	<b>2,333</b>	1,437	+20.9%	1,366	+19.3%	<b>2,803</b>	+20.1%
<b>一般カーボン製品（機械用）</b>	1,986	2,239	<b>4,226</b>	1,929	▲2.9%	2,153	▲3.8%	<b>4,082</b>	▲3.4%
<b>一般カーボン製品（電気用）</b>	2,078	2,277	<b>4,356</b>	2,186	+5.2%	2,295	+0.8%	<b>4,481</b>	+2.9%
<b>複合材その他製品</b>	7,910	7,412	<b>15,322</b>	6,376	▲19.4%	8,653	+16.7%	<b>15,030</b>	▲1.9%
<b>主要3製品</b>	6,596	6,106	<b>12,702</b>	5,357	▲18.8%	7,445	+21.9%	<b>12,802</b>	+0.8%
<b>その他製品</b>	1,313	1,306	<b>2,619</b>	1,019	▲22.4%	1,208	▲7.5%	<b>2,227</b>	▲15.0%
<b>商品</b>	800	1,182	<b>1,983</b>	527	▲34.2%	721	▲39.0%	<b>1,248</b>	▲37.1%
<b>合計</b>	<b>22,980</b>	<b>23,208</b>	<b>46,189</b>	<b>22,500</b>	<b>▲2.1%</b>	<b>26,500</b>	<b>+14.2%</b>	<b>49,000</b>	<b>+6.1%</b>

### 3. 製品・分野別売上高 特殊黒鉛製品

製品・分野別 (単位：百万円)	FY2025			FY2026(F)					
	H1	H2	通期	H1	増減	H2	増減	通期	増減
<b>特殊黒鉛製品</b>	10,203	10,097	<b>20,300</b>	11,480	+12.5%	12,675	+25.5%	<b>24,156</b>	+19.0%
<b>エレクトロニクス分野</b>	3,908	3,556	<b>7,465</b>	4,241	+8.5%	5,146	+44.7%	<b>9,388</b>	+25.8%
<b>一般産業分野</b>	5,106	5,395	<b>10,501</b>	5,801	+13.6%	6,162	+14.2%	<b>11,964</b>	+13.9%
<b>その他</b>	1,188	1,145	<b>2,333</b>	1,437	+20.9%	1,366	+19.3%	<b>2,803</b>	+20.1%

増減は前年同期比

(単位：百万円)



#### 【エレクトロニクス分野】

- ・ SiC半導体向けの化合物半導体製造用は引き続き低調。一方、シリコン半導体向け（単結晶シリコン製造用、その他製造部材）の需要増加により、前期比大幅増。

#### 【一般産業分野】

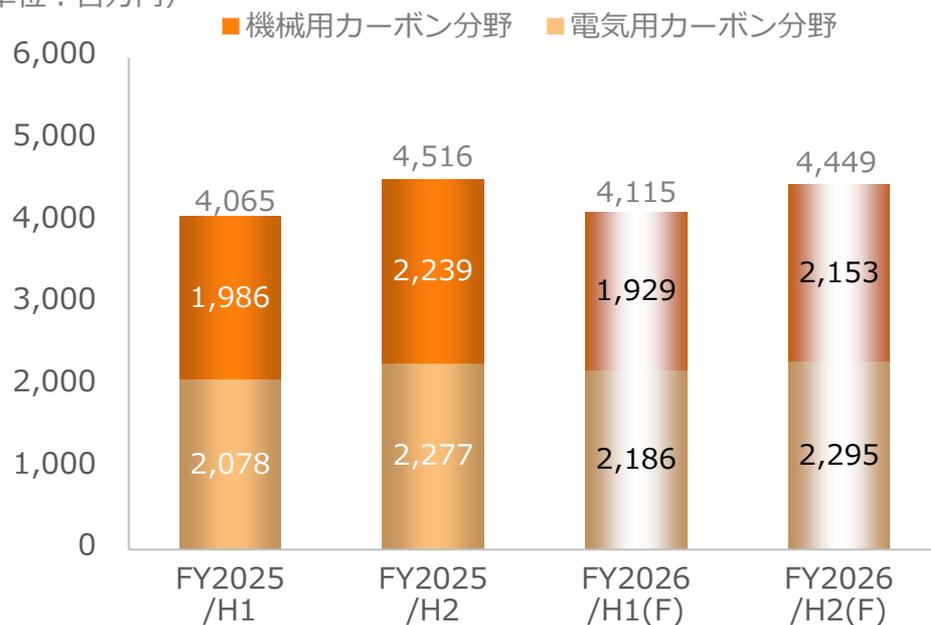
- ・ 工業炉用や連続鋳造用等、安定した需要が継続し前期比増の見込み。

### 3. 製品・分野別売上高 一般カーボン製品

製品・分野別 (単位：百万円)	FY2025			FY2026(F)					
	H1	H2	通期	H1	増減	H2	増減	通期	増減
一般カーボン製品（機械用）	1,986	2,239	4,226	1,929	▲2.9%	2,153	▲3.8%	4,082	▲3.4%
一般カーボン製品（電気用）	2,078	2,277	4,356	2,186	+5.2%	2,295	+0.8%	4,481	+2.9%

増減は前年同期比

(単位：百万円)



#### 【機械用カーボン分野】

- 軸受・シールリングやパンタグラフ用すり板等概ね安定した需要を見込む。

#### 【電気用カーボン分野】

- 家電・電動工具向け小型モーター用は、市況に大きな変化なく、前期並みの水準となる見込み。
- 風力発電等の再生可能エネルギーや産業機器向けの大型モーター用は、営業体制強化し、市場開拓を進める。

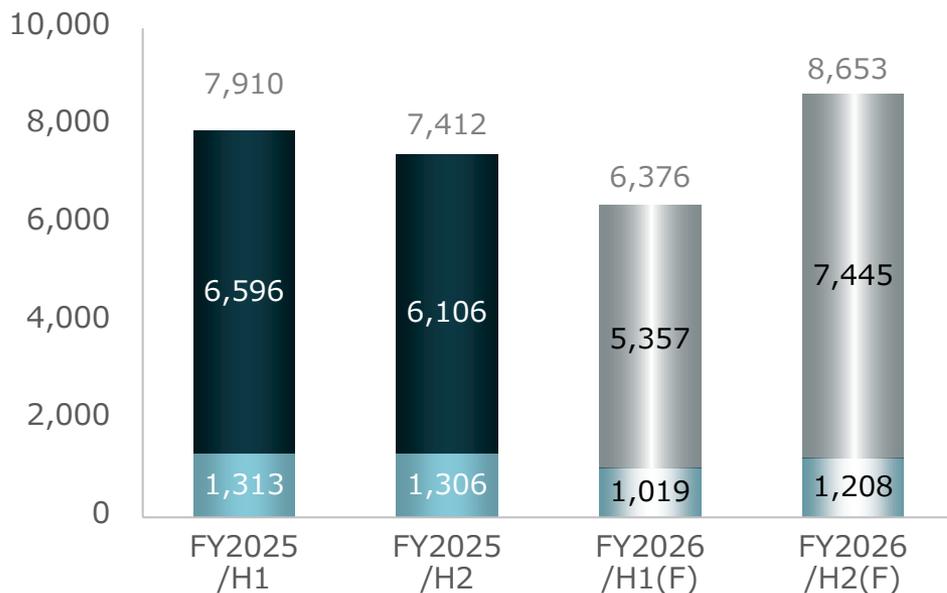
### 3. 製品・分野別売上高 複合材その他製品

製品・分野別 (単位：百万円)	FY2025			FY2026(F)					
	H1	H2	通期	H1	増減	H2	増減	通期	増減
複合材その他製品	7,910	7,412	15,322	6,376	▲19.4%	8,653	+16.7%	15,030	▲1.9%
主要3製品	6,596	6,106	12,702	5,357	▲18.8%	7,445	+21.9%	12,802	+0.8%
その他製品	1,313	1,306	2,619	1,019	▲22.4%	1,208	▲7.5%	2,227	▲15.0%

増減は前年同期比

(単位：百万円)

■ 主要3製品 ■ その他製品



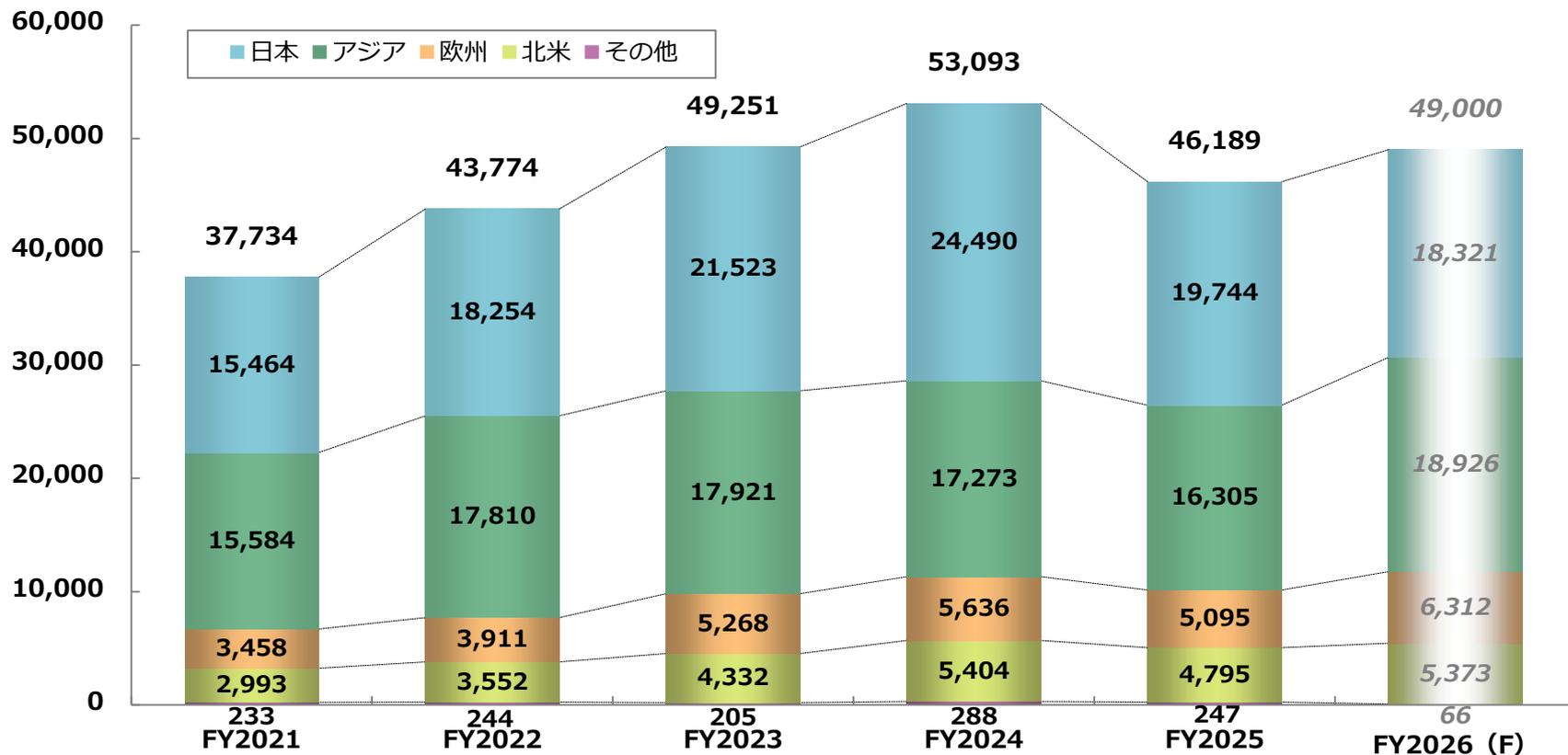
#### 【主要3製品】

- ・ SiCコーティング黒鉛製品は、SiC半導体用途の調整継続。また、前期前倒し分があり上期は軟調も後半にかけSi半導体用途の需要増加を見込み、通期では、前期比微減となる見込み。
- ・ C/Cコンポジット製品は、工業炉用・半導体用とも力強い需要が見込まれ、前期比増。
- ・ 黒鉛シート製品は、半導体用は堅調も、冶金用・自動車用がやや減少し、前期比減。

## 4. 地域別売上高

✓ 日本は回復に時間を要するも、欧米・アジアの需要は堅調で前期比増の見込み

(単位：百万円)

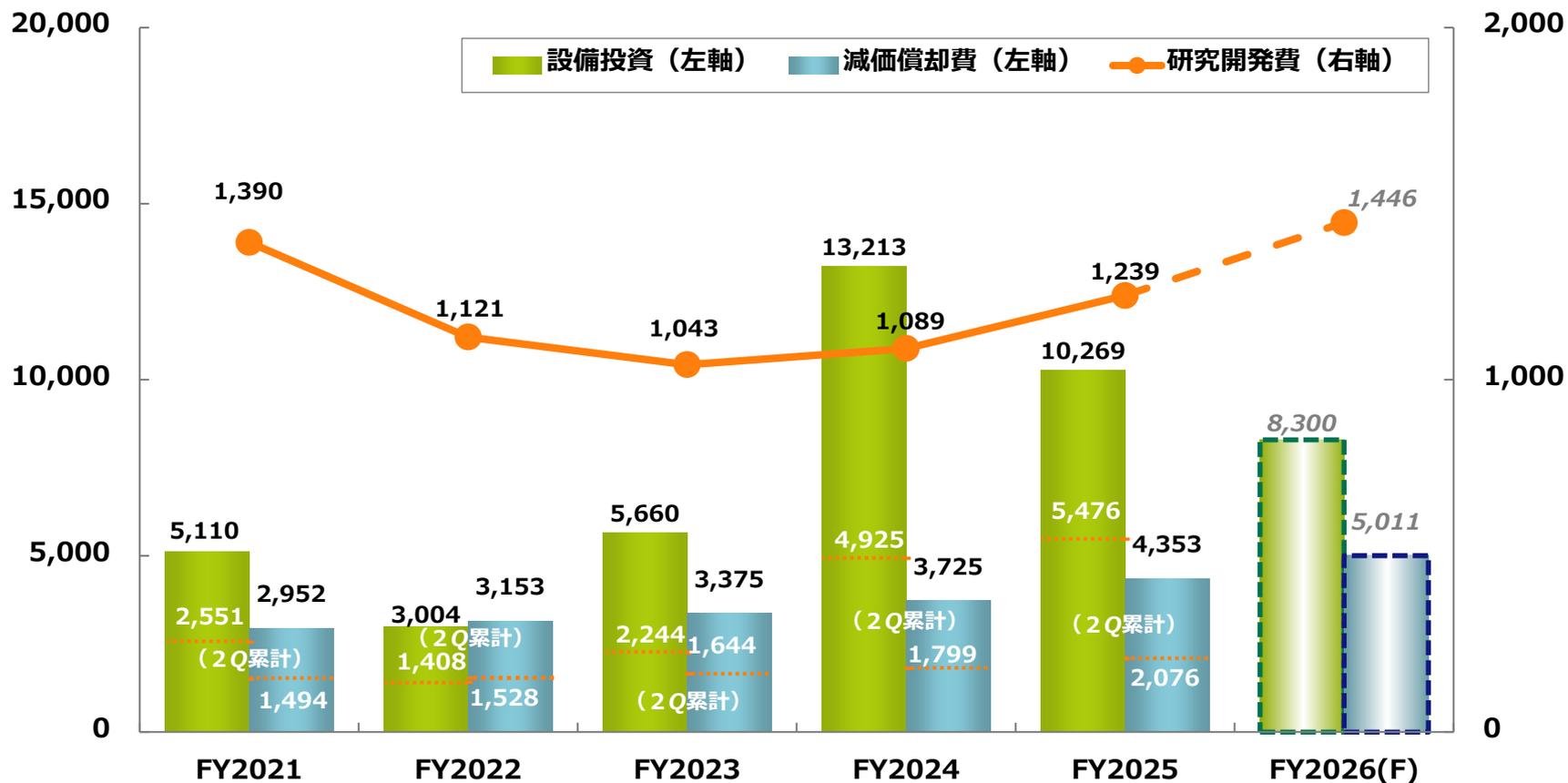


# 5. 設備投資・減価償却費・研究開発費

✓ 高純度化・SiC/TaCコーティング等、高付加価値工程を中心とした投資を実行

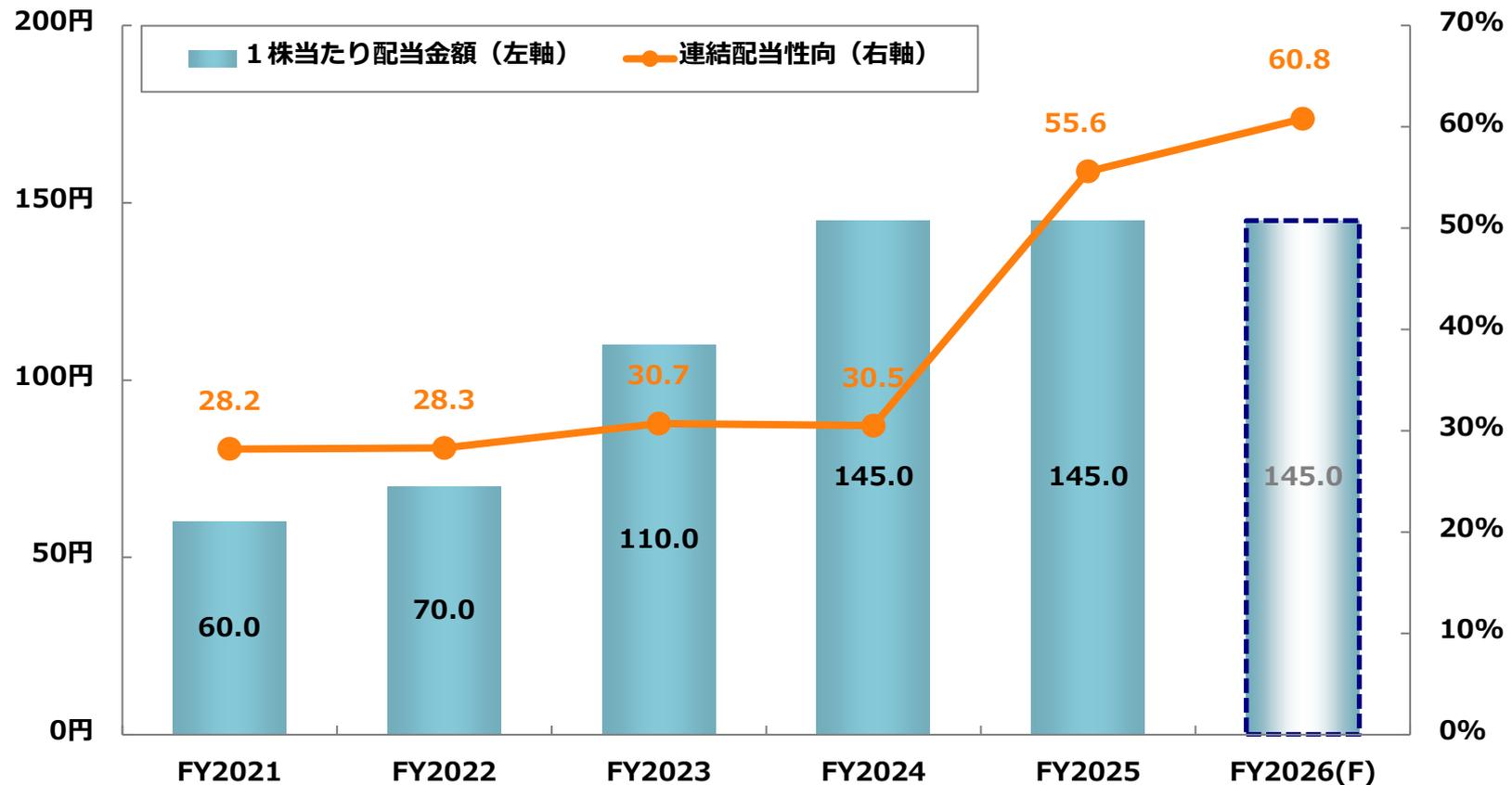
(単位：百万円)

(単位：百万円)



## 6. 株主還元

✓ 配当方針を変更し、配当性向の基準値を40%に引き上げ  
安定性も重視し、配当金額は同額を維持





**(注) 本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、開示時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいますので、実際の業績は、業況の変化などにより異なる場合があります。**

＜お問合せ先＞

東洋炭素株式会社 広報・IR担当

TEL : 050-3097-4950(代)

E-mail : [ir@toyotanso.co.jp](mailto:ir@toyotanso.co.jp)